# 景息場地面地域におけるか多水の蛙鳥然線

# 詳細は公式ホームページ「奈良盆伽周辺のサシバ」を参照 2025年10月24日

深見無急類叫際会

#### 奈良猛禽類研究会の活動内容

- ・20世紀まで奈良県では、里山の猛禽としてサシバは我々の身近に生息し ており、山があり農地があれば、谷ごとに生息が確認できる状況であった。
- ・21世紀になり、田畑の休耕や宅地開発等の影響で次々と生息が確認され なくなり、2006年には環境省により絶滅危惧Ⅱ類に選定されるに至った。
- ・その後も減少の歯止めは効かず、当会で把握する生息地は2018年時点 で御所市の1箇所という状況にまで激減した。
- ・そこで、奈良県における生息状況を把握することを目的として、2019年よ り調査を開始し、結果を当会ホームページに公表してきた。
- ・その他、サシバの生息状況の共有を図るために、2025年7月6日(日)に 「奈良県山の日・川の日」イベントの一環として『サシバ観察会』を実施し、 約30名の参加者を得た。





## 調査方法

02

- ・調査は以下①と②の2点を中心に実施した。
- ①聞き取りや文献・ネットで生息確認や記録がある場所に赴き、現地調査を 実施するとともに、確認された場合は生息環境を整理した。
- ②調査を継続する中で整理された生息環境が分布する場所を地形図・航 空写真で把握した上で現地調査を実施した。
- ・調査でサシバが確認された場合、写真撮影を行い、撮影ができた場所の み生息地として当会ホームページ「奈良盆地周辺のサシバ」に記録した。
- ・調査で撮影した写真は全てホームページで公表している。
- ・調査結果については、以下の通り整理した(右記の04調査結果の表参照)

記号	調査結果整理内容						
0	繁殖成功	幼鳥の確認により繁殖に成功した					
Δ	繁殖成否不明	繁殖の可能性があるが幼鳥は未確認のため繁殖成否は不明					
?	繁殖有無不明	個体を確認したが繁殖行動がなく繁殖の有無は不明					
×	個体確認なし	調査を行ったが個体確認なし					
_	未調査	調査実施せず					

#### 留意事項

03

- ・調査方法に記載したとおり、記録は写真が撮影できた個体のみ実施し、か つ、写真は当会のグループラインで報告し、会員全員の検証を受けた。
- ・また、個体写真撮影ができなかった箇所については、その後に再調査を実 施するように心掛けた。
- ・一度でも確認された生息地には翌年以降も赴くように心掛けたが、遠方 で行けなかった場所もあり、その場合は右記の調査結果の表で「一」と記 載した。
- ・繁殖阻害を避けるため、営巣木や雛の確認は実施していない。
- ・また、| 箇所あたりの調査時間は | 時間以内にとどめ、繁殖行動を確認で きた場合は直ちに終了するなど、調査圧を避けるように配慮した。

### 調査結果

- ・2019年から2025年までに確認された奈良県におけるサシバの生息地 は12市町村36箇所であった(下表参照)
- ・最も生息地が多かったのは山添村(11箇所)であり、次いで、大淀町(5 箇所)、明日香村(4箇所)であった。
- ・生息環境をみると、全ての生息地に比較的大規模な水田があり、かつ、 巣があると考えられる場所は山地林部に位置していた。
- ・なお、水田環境の中でも、谷津田と言われる山地谷部に多くの生息地が みられた。

生息地名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	
御所市 A	0	0	Δ	?	?	×	?	
御所市 B	?	?	Δ	?	?	?	?	
葛城市	_	_	Δ	?	0	Δ	Δ	
高取町	0	?	0	0	0	?	×	
吉野町 A	_	Δ	0	0	0	?	?	
吉野町 B	_	_	_	_	Δ	Δ	? ? ?	
吉野町 C	_	_	_	_	_	?	?	
大淀町 A	?	?	?	Δ	?	?	?	
大淀町 B	_	_	Δ	0	?	?		
大淀町 C	_	_	_	Δ	0	×	Δ	
大淀町 D	_	_	_	_	?	×	?	
大淀町 E	_	_	_	_	?	?	0	
桜井市 A	_	_	_	0	?	?	Δ	
桜井市 B	_	_	_	0	0	?	?	
天理市	_	_	_	0	0	0	?	
明日香村 A	_	_	_	Δ	0	Δ	×	
明日香村 B	_	_	_	0	0	?	0	
明日香村 C	_	_	_	_	0	Δ	?	
明日香村 D	_	_	_	_	0	?	?	
奈良市 A	_	_	_	_	Δ	0	Δ	
奈良市 B	_	_	_	_	Δ	?	×	
奈良市 C	_	_	_	_	Δ	?	Δ	
宇陀市	_	_	_	_	Δ	_	_	
五條市 A	_	_	_	_	?	?	_	
五條市 B	_	_	_	_	_	Δ	-	
山添村 A	0	_	0	?	?	×	×	
山添村 B	_	_	_	0	0	?	0	
山添村 C	_	_	_	0	0	?	0	
山添村 D	_	_	_	_	_	0	0	
山添村 E	_	_	_	_	_	?	Δ	
山添村 F	_	_	_	_	_	Δ	Δ	
山添村 G	_	_	_	_	_	?	×	
山添村H	_	_	_	_	_	?	?	
山添村 I	_	_	_	_	_	?	Δ	
山添村 J	_	_	_	_	_	0	Δ	
山添村 K	_	_	_	_	_	_	Δ	
注)表中の記号(○ △ × 一)の内容については左記の02調査方法の表参照								

注)表中の記号(∪,∆,X,─)の内容については左記の**∪2調査方法**の表参照

#### 考察

05

吉野町

本州南岸儿一下

- ・生息地は渡りのルート周辺に多い傾向があ り、奈良県における本州南岸ルート(東吉野 村の高見山から五條市の金剛山麓間)に位 置する吉野町、桜井市、明日香村、大淀町周 辺で多くの生息地がみられた。
- ・山添村は上記ルートには位置しないが、当会 の観察で春・秋ともに渡り個体が観察されて おり、奈良県における渡りルートの一部をな していると考えられる。
- ・生息地が多かった山添村や大淀町周辺は、 田植えが5月の上旬に実施されており、4月

から水田に導水が行われることから、早期に餌が豊富となる水田環境 が形成されている。

・奈良県では一般的に田植えが6月上旬に実施されており、水田環境が 早期に形成される上記地域にサシバが集中している可能性がある。

奈良県では渡りルートと5月田植え地域にサシバが集中



導水された田んぼ:4月6日



令和 7 年幼鳥:大淀町 E







サシバ観察会:現地観察